

第 40 期  
(2011年7月期)

# 第2四半期決算説明会

2011年3月23日

 総合商研株式会社



証券コード:7850

## 第40期 第2四半期決算説明会 INDEX

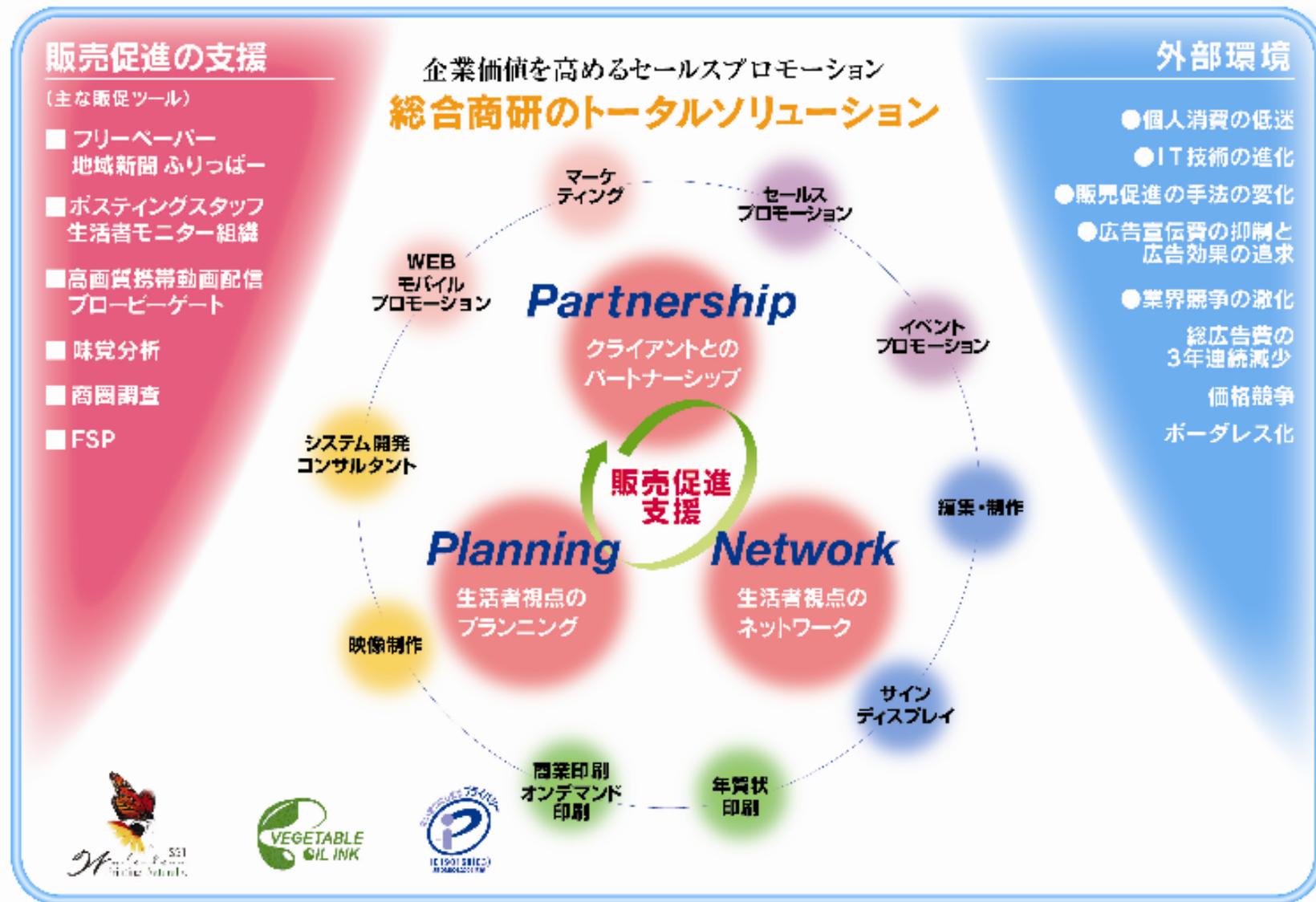
---

1. 拠点所在地
2. 当社の事業展開
3. 第2四半期単独、連結決算概要
4. 当第2四半期単独損益のポイント
5. 第2四半期単独売上高・利益の推移
6. 第2四半期単独貸借対照表
7. 第2四半期連結貸借対照表
8. 第2四半期単独経営指標の推移
9. 単体商業印刷事業
10. 連結商業印刷事業
11. 年賀状印刷事業
12. 当社の経営の基本コンセプト
13. 第40期通期単体業績予想
14. 第40期通期連結業績予想
15. 通期業績・経営指標の推移

# 1. 拠点所在地



## 2. 当社の事業展開



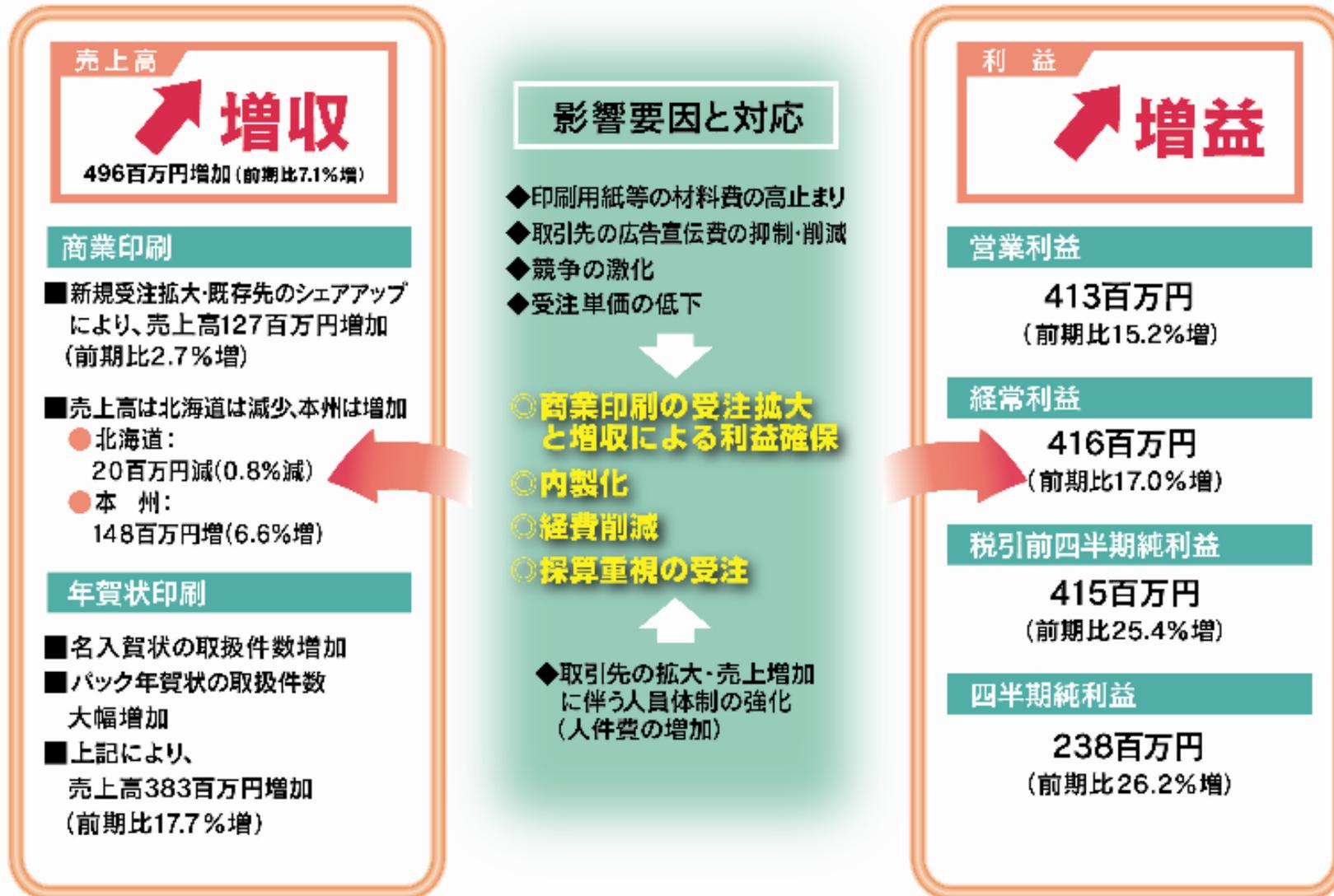
### 3. 第2四半期 単独、連結決算概要

・単位: 百万円

	単独2010.01	単独2011.01	単独増減	単独前期比	連結2011.01
売上高	6,949	7,446	496	107.1%	7,496
売上原価	4,847	5,140	293	106.1%	5,158
売上総利益	2,102	2,305	203	109.7%	2,337
販管費	1,743	1,892	148	108.5%	1,960
営業利益	358	413	54	115.2%	377
経常利益	355	416	60	117.0%	383
四半期純利益	188	238	49	126.2%	209
売上総利益率	30.2%	31.0%	0.8%	—	31.2%
同営業利益率	5.2%	5.5%	0.3%	—	5.0%
同経常利益率	5.1%	5.6%	0.5%	—	5.1%
同四半期純利益率	2.7%	3.2%	0.5%	—	2.8%
1株当たり四半期純利益	61.78円	77.97円	16.19円	—	68.56円

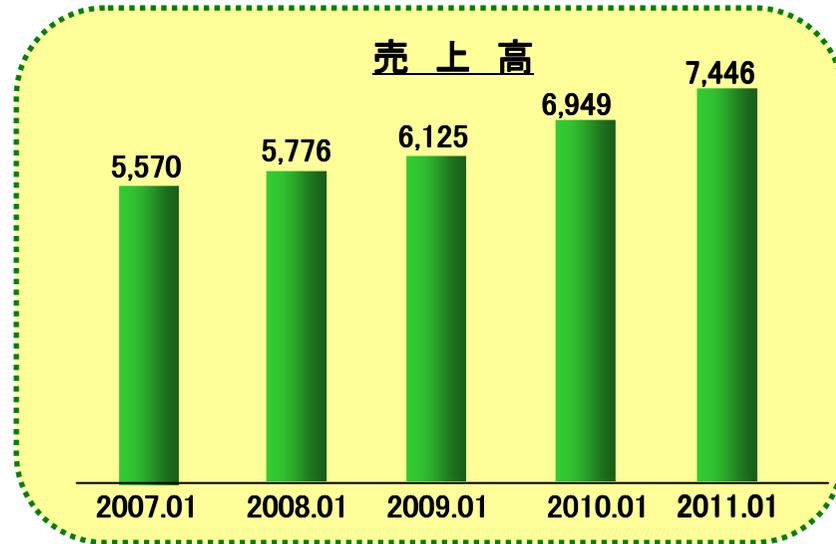
	単独2010.01	単独2011.01	単独増減	連結2011.01
営業活動によるキャッシュ・フロー	△230	△325	△94	△330
投資活動によるキャッシュ・フロー	△237	△329	△92	△305
財務活動によるキャッシュ・フロー	764	1,576	812	1,578
現金及び現金同等物の 四半期末残高	1,466	2,072	606	2,133

## 4. 当第2四半期 単独損益のポイント



## 5. 第2四半期 単独売上高・利益の推移

単位:百万円



## 6. 第2四半期 単独貸借対照表

・単位: 百万円

	2010.01	2011.01	増減		2010.01	2011.01	増減
現金預金	1,466	2,072	606	仕入債務	1,576	1,314	△261
売上債権	2,068	2,149	80	短期借入金	1,471	1,700	228
たな卸資産	255	261	5	その他	614	1,272	658
その他	500	45	△46	流動負債計	3,662	4,287	625
流動資産計	4,291	4,938	647	長期借入金	1,333	1,424	91
有形固定資産	2,245	2,326	81	その他	500	594	93
無形固定資産	151	113	△38	固定負債計	1,834	2,019	184
投資等	752	892	140	負債合計	5,496	6,307	810
固定資産計	3,150	3,333	183	純資産合計	1,944	1,964	20
資産合計	7,441	8,271	830	負債純資産合計	7,441	8,271	830
<p>■総資産830百万円増加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・流動資産 647百万円増</li> <li>・固定資産 183百万円増</li> <li>・流動負債 625百万円増</li> <li>・固定負債 184百万円増</li> <li>・純資産 20百万円増</li> </ul>				自己資本比率	26.1%	23.7%	△2.4%
				ROE	9.5%	12.2%	2.7%
				ROA	4.7%	5.3%	0.6%
				1株当たり純資産額	635.92円	642.5円	△6.58円

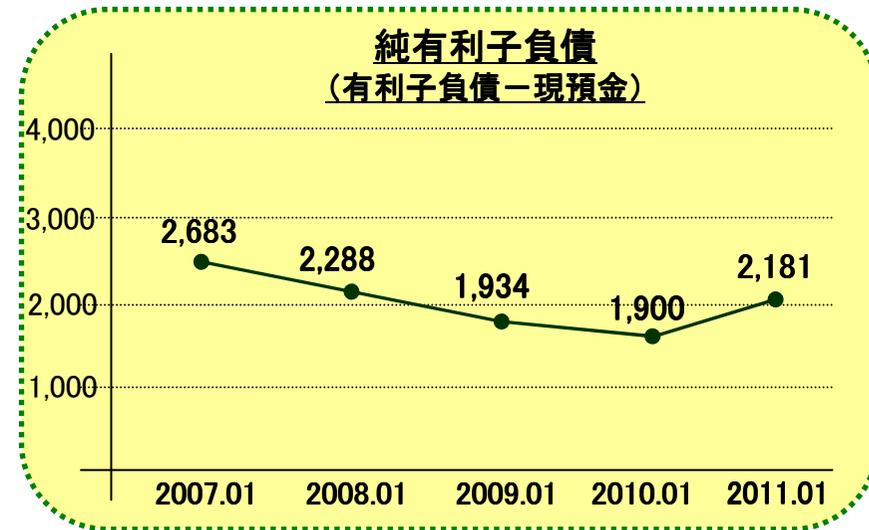
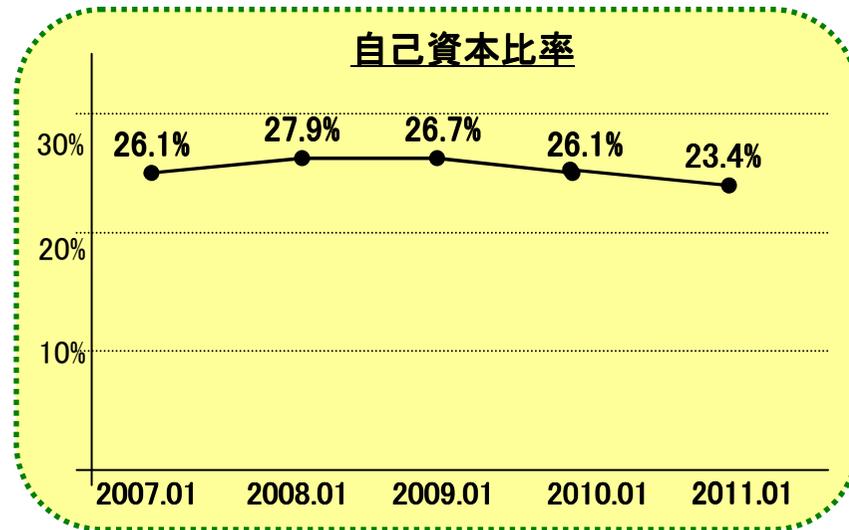
## 7. 第2四半期 連結貸借対照表

・単位: 百万円

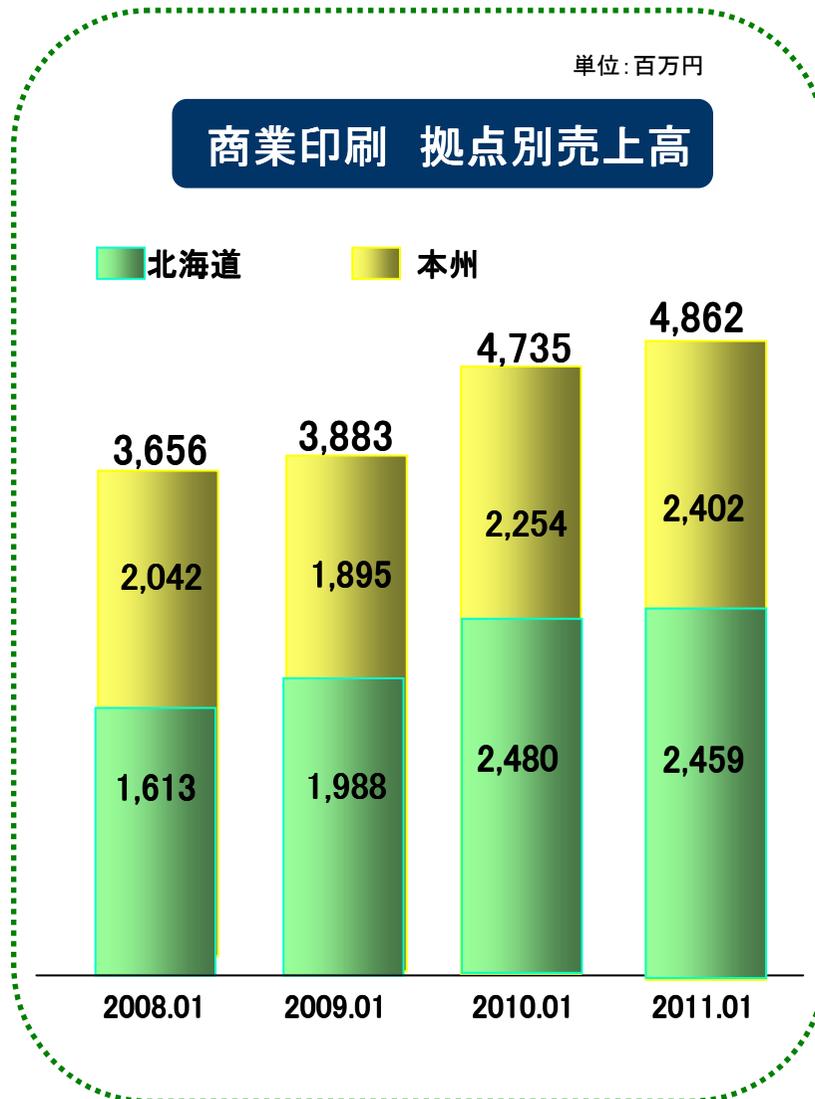
	2010.01	2011.01	増減		2010.01	2011.01	増減
現金預金	-	2,133	2,133	仕入債務	-	1,318	1,318
売上債権	-	2,167	2,167	短期借入金	-	2,330	2,330
たな卸資産	-	262	262	その他	-	647	647
その他	-	450	450	流動負債計	-	4,296	4,296
流動資産計	-	5,013	5,013	長期借入金	-	1,424	1,424
有形固定資産	-	2,373	2,373	その他	-	594	594
無形固定資産	-	127	127	固定負債計	-	2,019	2,019
投資等	-	743	743	負債合計	-	6,315	6,315
固定資産計	-	3,243	3,243	純資産合計	-	1,941	1,941
資産合計	-	8,256	8,256	負債純資産合計	-	8,256	8,256
				自己資本比率	-	23.4%	23.4%
				ROE	-	10.8%	10.8%
				ROA	-	4.7%	4.7%
				1株当たり純資産額	-	631.22円	631.22円

## 8. 第2四半期 単独経営指標の推移

単位: 百万円



## 9. 単体商業印刷事業



■売上高 4,862百万円  
(前期比 127百万円増)

■本州地区売上高 148百万円増  
(前期比 6.6%増)

■北海道地区売上高 20百万円減  
(前期比 0.8%減)

→既存取引先のシェアアップ、新規取引  
拡大により増収

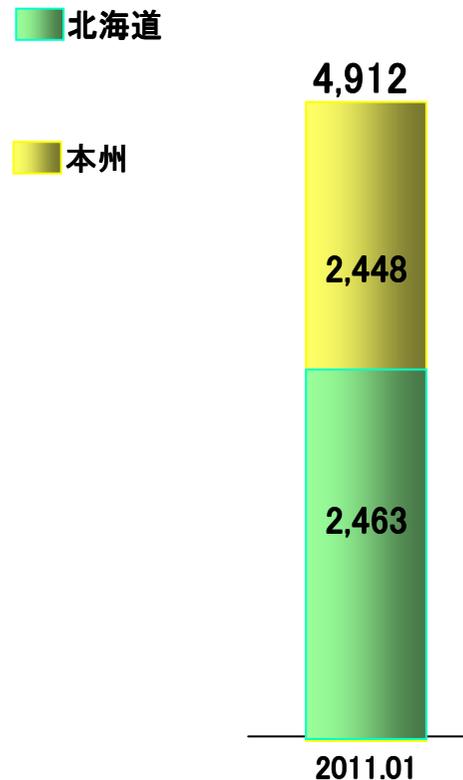
■ 北海道 対 本州の売上比率

本州の売上比率拡大  
(前年同期 52:48) → (当期 51:49)

## 10. 連結商業印刷事業

単位：百万円

### 商業印刷 拠点別売上高



■売上高 4,912百万円

■本州地区売上高 2,448百万円

■北海道地区売上高 2,463百万円

→既存取引先のシェアアップ、新規取引  
拡大により増収

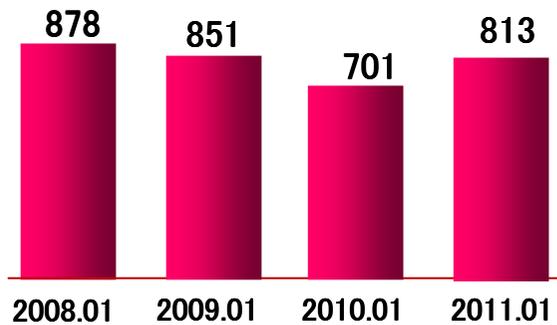
■ 北海道 対 本州の売上比率

北海道、本州の売上比率  
(当期 50:50)

# 11. 年賀状印刷事業

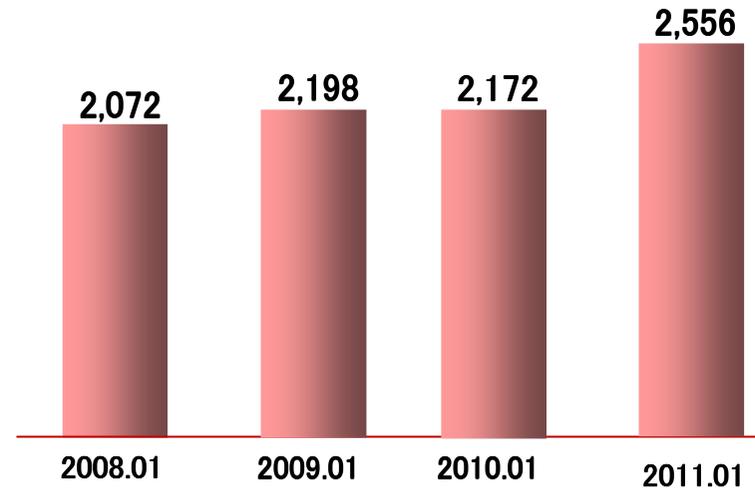
## 名入年賀状

単位:千件



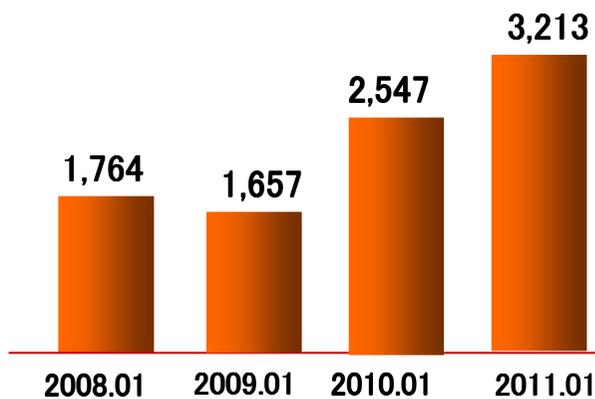
## 売上高

単位:百万円



## パック年賀状

単位:千パック



- 名入年賀状の取扱件数増加
- パック年賀状の取扱件数は大幅に増加
- 売上高は前期比17.7%増

## 12. 当社の経営の基本コンセプト

---

時流を先取りしつつ

お取引先に対して最適かつ最良の販売促進支援を行い  
付加価値の高いサービス・商品を提供する

そのために

- ① 顧客支援機能の強化と将来に向けた事業の構築と展開
- ② 営業拠点の拡充と強化
- ③ 事業採算の向上とコスト削減による利益率の向上

## 13. 第40期 通期単体業績予想

外部・内部  
要因

- 印刷用紙等の材料費の高止まり
- 広告宣伝費の抑制・削減と効果重視
- 受注単価の低下
- 折込広告等媒体の減少
- 業界競争の激化
- 売上拡大に伴う人員体制の強化(人件費の増加)

### ■ 受注の拡大(売上の増強)

- ◇ 新規取引の拡大による売上高増強
- ◆ 総合的な販促媒体の提供による新たな受注の創造  
Web・携帯サイト・ネット化への対応、販促総合プロデュース・マーケティングの強化、フリーペーパー[情報誌]事業の拡充(紙とWebと携帯サイト)、サイン・ディスプレイ・デジタルサイネージ部門の拡大

### ■ 内製化とコスト管理の強化によるコストダウン

- ◇ 印刷・制作・撮影業務の内製化の推進
- ◇ 徹底したコストの削減と採算重視の受注

単位:百万円

	2010年7月期 実績(第39期)	2011年7月期 予想(第40期)	増減	増率
売上高	11,829	13,100	1,270	110.7%
営業利益	82	240	157	292.7%
経常利益	85	250	164	294.1%
当期純利益	△9	120	129	-
1株当たり当期純利益	△3.11	39.25	42.36	-

## 14. 第40期 通期連結業績予想

外部・内部  
要因

- 印刷用紙等の材料費の高止まり
- 広告宣伝費の抑制・削減と効果重視
- 受注単価の低下
- 折込広告等媒体の減少
- 業界競争の激化
- 売上拡大に伴う人員体制の強化(人件費の増加)

### ■ 受注の拡大(売上の増強)

- ◇ 新規取引の拡大による売上高増強
- ◆ 総合的な販促媒体の提供による新たな受注の創造  
Web・携帯サイト・ネット化への対応、販促総合プロデュース・マーケティングの強化、フリーペーパー[情報誌]事業の拡充(紙とWebと携帯サイト)、サイン・ディスプレイ・デジタルサイネージ部門の拡大

### ■ 内製化とコスト管理の強化によるコストダウン

- ◇ 印刷・制作・撮影業務の内製化の推進
- ◇ 徹底したコストの削減と採算重視の受注

単位:百万円

	2010年7月期 実績(第39期)	2011年7月期 予想(第40期)	増減	増率
売上高	-	13,280	13,280	-
営業利益	-	250	250	-
経常利益	-	260	260	-
当期純利益	-	130	130	-
1株当たり当期純利益	-	42.52	42.52	-

## 15. 通期業績・経営指標の推移

		第33期 (16年7月)	第34期 (17年7月)	第35期 (18年7月)	第36期 (19年7月)	第37期 (20年7月)	第38期 (21年7月)	第39期 (22年7月)
売上高	百万円	8,630	8,327	8,876	9,017	9,364	10,525	11,829
営業利益	百万円	△130	388	402	377	384	256	82
経常利益	百万円	△247	217	295	333	381	253	85
税引前当期純利益	百万円	△553	77	221	372	283	182	14
当期純利益	百万円	△623	74	324	275	216	118	△9
売上総利益率	%	28.8	32.8	32.8	33.9	34.0	29.1	26.9
純資産額	百万円	818	1,051	1,363	1,613	1,768	1,799	1,723
総資産額	百万円	6,648	5,835	5,634	5,571	5,727	5,992	6,069
1株当たり純資産額	円	334.53	356.67	462.59	527.53	578.20	588.54	563.67
1株当たり当期純利益	円	△254.52	26.88	110.03	91.27	70.95	38.81	△3.11
自己資本比率	%	12.3	18.0	24.2	29.0	30.9	30.0	28.4
配当性向	%	—	27.9	13.6	16.4	21.1	38.6	—
ROA	\$	△3.7	3.5	5.1	6.0	6.8	4.3	1.4
ROE	%	△55.1	7.9	26.9	18.5	12.8	6.7	△0.5
期末有利子負債額	百万円	4,508	3,458	3,163	2,829	2,613	2,608	2,669

本資料に記載された意見や予測などは、資料作成段階での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

**[お問い合わせ先]**



総合商研株式会社（007-0802 札幌市東区東苗穂2条3丁目4-48）

TEL 011-780-5677 FAX 011-780-3288

URL: <http://www.shouken.co.jp/>

Eメール: [postmaster@shouken.co.jp](mailto:postmaster@shouken.co.jp)

代表取締役社長 片岡 廣幸